



佐土原ロータリークラブ週報



SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005-2006 年度RIテーマ
【世界理解月間】

会 長：岩切正司 幹 事：柳田光寛
副 会 長：佐藤高元 会報委員長：林 厚雄
会 計：荒武義博
事 務 局：〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂 10255
TEL：0985-30-5766 FAX：0985-30-5788
携 帯：090-2078-0483 齊藤美喜代
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
TEL：0985-73-0109

次週 2月22日プログラム予定 自由討論

第917回 平成18年2月15日(水)

- 本日のプログラム
- 1. 点 鐘
- 2. 「手に手つないで」
- 3. 会 長 の 時 間
- 4. 幹 事 報 告
- 5. ロータリー情報
- 6. 点 鐘

様にし、時代にあった新しいものを取り入れ、この期に佐土原クラブも将来の為に一度リフレッシュをしたら良いと思います。

★ 幹事報告 柳田光寛 君

例会変更通知

宮崎南ロータリークラブ

日 時 2006年2月27日(月) 19:00より
場 所 ホテルプラザ宮崎 夜間懇親会

都城ロータリークラブ

日 時 2006年2月16日(木) 12:30～
場 所 サン・フレッシュ

2月19日は、I・M(インターシティ・ミーティング)です。

中部分区(9クラブ) 会員数452名
参加人数167名 36.9%

南部分区(3クラブ) 会員数 88名
参加人数 39名 44.3%

総 計(12クラブ) 会員数540名
参加人数206名 38.1%

目標動員数は250名です、
各クラブ後4名の参加で目標達成！！

ちなみに当クラブは、
会員数29名 参加人数16名 55.1%

第916回の記録 平成18年2月8日

★ 会長の時間 会長 岩切正司 君

世界理解月間(World Understanding Month)
1905年2月23日はロータリーの創始者ポール・ハリスが友人3人と最初に会合をもった日である。この2月を特別月間として世界理解月間に指定されている。同月間中、クラブは、世界平和に不可欠なものとして理解と親善を特に強調するクラブ・プログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されている。我がクラブの「20周年」について提案があります。20周年を次々年度に控えていまして、周期行事を行いますが、ただ式典や祝賀会を行って終わってしまうのではもったいないと思います。

今まで我がクラブの20年間のたな卸しをし、これでロータリークラブとしていいのかとか、また「例年通り」と決まった事を毎年するのでは無く大切なものは残しておき、不要なものは削除する

★ 職業奉仕委員会

宮原建樹 君

4月が職業奉仕月間ですが、今年度は都合により3月に職業奉仕賞の贈与式を行いたいと思っています。

数年前の宮崎クラブの職業奉仕賞贈与式に我がクラブが参加した時、賞状・記念品と金一封のほかに副賞として各会員が物品を差し上げられていたそうです。

それで今回我がクラブも強制ではありませんが、同じような企画をしたいと思っています。数名、何か差し上げたら喜んで頂けそうな品物がありましたら是非ご協力お願いしたいと思います。

★ ポリオまん延国が4か国に縮小

「友」インターネットより

2月1日、世界的ポリオ撲滅計画は、エジプトとニジェールにおいて、12か月を超えて野生ポリオウイルスが認められなかったことから、両国がポリオまん延国ではなくなったと発表しました。この結果、ポリオが残る国は、アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4か国に縮小しました。

人口が密集する都市部での発症があったエジプトに対し、ニジェールでは、へき地にワクチンが届かないことによりまん延していましたが、それを克服したのです。両国での成功は、2004-05年度に実施されたアフリカでの集中的なポリオ撲滅活動によるもので、同様の活動が2005年の最後の3か月にインドとパキスタンで展開され、効果を上げています。

2006年は、残り4か国での全国的なワクチン投与活動に加えて、隣国からポリオウイルスが侵入しているとされる国々でも、大規模なポリオ撲滅活動が予定されています。



★ 一言でインパクトを与える

『初対面』での印象を変えると・・・あなたの人生が変わる「一言でインパクトを与える！」

先日、ある経営者の方と面談することがありました。そして最後に帰るときに「お名刺に携帯電話の電話番号が書いてありますが、携帯電話にかけてもよろしいでしょうか？」と尋ねました。

「いいですよ。僕は24時間携帯電話はあけていますから」と。・・・

今、名刺に携帯電話の番号を入れている人が多いですね。だからといって、無遠慮にかかってくるのは、嫌ですよ。でも、ひとこと断ったことによって、相手にはインパクトがあります。

それに実際に私が携帯に電話したとして「朝倉です」と、言ったとたん相手の方は分かってくれます。これが、たった一言で相手にインパクトを与えるポイントのひとつです。

同様に、名刺にメールアドレスが書いてあります。でも、ほとんどの人が、このメールアドレスを活用していません。

「eメールのアドレスがこちらに記載されていますが、メールは送ってもよろしいですか？」と一言聞きます。「いいですよ」と返事が来るとします。すると、相手には「この人はメールを送る…」という情報がインプットされますから、心に残るのです。そして「メールが来るかもしれないな」と無意識に期待するものです。

だから、メールを受け取ったときに「やっぱり来た。言葉通りに実行する人だな」と信用度がアップするわけです。

メールアドレスが書いてあるからといって、突然「先日はありがとうございました」と礼状を送りつけることよりも、一言断ることによって、好感度がアップするのです。

そしたらシメたものです。名刺には書いてない、より深い情報を教えてくれるのですから。

プライベート情報は、「知らせてもいい」と思う人にしか教えません。

名刺に携帯電話やメールアドレスが書いてあっても生かし切れていない人が大勢います。

出会った人には、たった一言でも礼状を書くこと。メールでもいいんです。これが自分を売り込む戦略です。

～ MENO ～

.....
.....
.....
.....
.....

出席状況 第913回 平成18年1月18日

会員数	29名	欠席者数	5名
出席者数	24名	メイクアップ	2名
出席率	82.0%	修正出席率	89.0%

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか